



要素訓練（現場実動）実施要領

2021年11月30日実施（予備日：12月22日）

01 実施要領

(1) 要素訓練の目的

緊急時対策所と現場が連携した現場実動訓練を実施することで、緊急事態対策組織の対応力の総合的な強化を図る。また、訓練評価から課題を抽出し改善を行う。

(2) 実施日時：11月30日（火）11:30～16:30 <予備日：12月22日（水）>
（全社防災訓練のうち要素訓練として現場実動訓練を実施）

(3) 訓練テーマ

シナリオ非開示型訓練のため非公開

(4) 訓練想定

4号機（新規制基準適合後）定格熱出力運転
3号機、5号機（旧基準炉）停止中（炉内に燃料なし）
平日昼間帯、地震発災

(5) 備考

シナリオ非開示型訓練のため非公開

01 実施要領

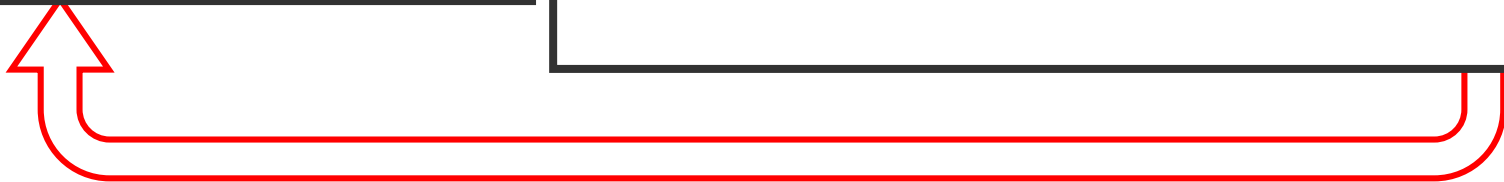
(6) 訓練全体シナリオ

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ案

実時間	発生事象	3号機 (停止)	4号機 (運転)	5号機 (停止)	EAL*
シナリオ非開示型訓練のため非公開					

シナリオ非開示型訓練のため非公開



体制や詳細な現場フローは次頁以降に記載

01 実施要領

(7) 訓練体制

現場実動訓練における緊急時対策所－現場－中央制御室の体制は以下の通りとする。

中央制御室

緊急時対策所

現場（復旧班）

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

(参考) マルファンクションの設定

マルファンクション対応のねらい・目的

訓練をより実効的にするため、プレイヤーに非開示事象を付与して、不測の事態発生時の認知、判断、対応力の強化を行う。

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

03 現場状況

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

03 現場状況

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

03 現場状況

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

シナリオ非開示型訓練のため非公開

05 観察実施要領

(1) 訓練観察体制

- 原子力規制庁殿：●名（現地防災専門官1名を含む）
- 電力会社：評価2社（東京電力HD, 北陸電力）
- 訓練事務局：20名程度

評価者については、現地での評価を基本とするものの、新型コロナウイルスの感染状況に応じてDVDによる評価とすることもあり得る。

(2) 訓練観察時資料

- a. 要素訓練（現場実動）実施要領〔発電所固有資料〕
 - ✓ 訓練体制、訓練目標等の観察に必要な基本情報の確認
- b. 要素訓練観察チェックシート（作成中）
- c. 手順書〔発電所固有資料〕
 - ✓ 訓練設定上の模擬範囲

06 評価項目及び評価方法

(1) 評価項目

要素訓練全体（緊急時対策所及び現場実動）での共通的な評価項目

要素訓練テーマ シナリオ非開示型訓練のため非公開

発電所特有の手順に関する評価項目

※全評価項目の観察、評価を必須とするものではなく、観察できた項目の評価を行うものとして整理。

(2) 観察記録：評価の理由となる事実（Fact）

(3) 良好事例、気付き事項、改善事項

良好事例：特に優れている項目。評価者が自社の改善につなげる事のできる項目。

気付き事項：良否の判定に関係しない、なんらかの気付いた事項

改善事項：改善の必要性（Factに基づく理由）および改善方法の提案（少なくとも方向性）

(4) 評価結果等の反映

評価結果、良好事例、気付き事項および改善事項については、自社の改善計画のプロセスに取り込み、反映を実施する。

必要に応じて改善事項を要素訓練観察チェックシートの評価項目に追加する。